

公開セミナー

コンタクト・ゾーンという視点

原宿は、おおくの異なるファッション・スタイルを消費、生産、展示する空間である。

それだけではない。原宿は人々が接触する「想像の場所」でもある。

衣服という回路をつうじてこうした社会的接触がどのようになされてるのだろうか。

本講演では、原宿という想像の場所を象徴的な故郷とするファッション・スタイルをとりあげる。



Philomena Keet (フィロメナ・キート)

上智大学人文科学部 学術振興会特別研究員

〈専門〉 社会人類学

〈著書〉 *The Tokyo Look Book*

(講談社インターナショナル、2007) など

MEMO



小野原教子 (おのはら・のりこ)

兵庫県立大学准教授

〈専門〉 現代ファッション

〈著書〉 「プロレスファンという装置」(共著、青弓社)

「知のリテラシー・文化」(共著、ナカニシヤ出版)

「映画でわかるイギリス文化入門」(共著、松柏社) など

〈論文〉 Whom do you dress up for? - Gothic Lolita Fashion

in Japan, *Image of Japan in Europe* (Vytatus Magnus University) など

MEMO

●司会：田中雅一 (たなか・まさかず) 京都大学人文科学研究所教授

